

特定非営利活動法人保谷NPO推進センター

“The Center of Promoting The Civil Enterprise”（通称〔セプロス〕という）

<設立経過>

- 1993年12月 保谷市協同組合地域協議会・長期計画策定—生活クラブ生活協働組合・第1次長期計画策定に合わせて、保谷市の地域協議会でも長期計画が策定された。
構想の柱は①教育・文化、②環境、③福祉、④まちづくり、⑤市民事業 の5分野。
その中で各々専門的に協議するプロジェクト・部会が設けられ、⑤の市民事業の検討が開始された。
- 1994年 「市民事業を創る」がプロジェクトとして発足。
- 1995年2月 「市民事業設置準備会」が地域協議会の諮問機関として、第2次プロジェクトを開始。
11月 「市民事業設置計画」答申を地域協議会に提出。
- 1996年1月 「市民事業準備会」が設置される。—’95年11月提出の答申の具体化のため準備会が事務局機能を担う。
7月 「連続起業講座」実施—地域協議会方針の事業の実体化に向けて、準備会が開催した。
これらの活動を通して、多様な市民ニーズに対応できる市民組織をまちの中に張り巡らし、それらが有効に連携し、活用することが課題であることも見えてきました。この課題に対して継続した活動を担うための組織を設置し、今ある団体の有効なつながりや、新たな事業の創出に向けて活動することが地域協議会において決定されました。1997年、「市民事業推進センター準備会」を設置し、新たな組織の設立を検討するとともに、当センターは、この機能を地域協議会にとどめることなく、10万保谷市民の活動をサポートして行くシステムとすることが決定されました。
- 1998年4月 「保谷市民事業推進センター〔セプロス〕」創立総会
- 1999年4月 「保谷市民事業推進センター〔セプロス〕」第1回総会開催
11月 臨時総会—特定非営利活動法人保谷NPO推進センター（通称NPO法人〔セプロス〕という）設立の決定
- 2000年5月 特定非営利活動法人保谷NPO推進センターの法人登録完了、事業開始。
- 2001年6月 特定非営利活動法人西東京NPO推進センター〔セプロス〕と改称
- 2008年7月 定款変更〔12月 東京都認証〕